



# ヒトツバタゴ [一つ葉田子]

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



**科名** モクセイ科 (APGⅢ)

**特記** 生長：やや速い

白い花は、細く繊細な花弁をたくさんつけ、樹冠が雪で覆われたようになる。この時期よく話題になる。ヒトツバタゴは単葉のトネリコの意。長野、岐阜、愛知、対馬など限られた場所に隔離分布する。そのため、樹名が分からずナンジャモンジャと呼ばれる。雄株雌株がある。



緑葉



花



満開時の様子



実

## Memo

ナンジャモンジャは、名前の分からない樹の呼称。ヒトツバタゴ、ニレ、イヌザクラなどがある。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸	花期				■								
🍒	果実										■		
🍂	紅葉												
🌱	施肥	■ (痩せ地でなければ不要)											
✂️	剪定	■											★★
★: 花芽分化の時期 (分化後に剪定すると花付が少なくなる)													

好みの環境				
日当たり	陽	○	○	陰
土壌	乾	○	○	湿
寒さ	強	○		弱
暑さ	強	○		弱
潮風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					

**ポイント** 日当たりと水はけよい湿り気のある場所を好み、乾燥は苦手。根周りをマルチング材などで覆うとよい。若木のうちはちらほらと咲くが、年々増えて満開になる。特別な管理は必要ない。

**剪定** 自然樹形が美しい樹。混み合った枝を透かす程度でよい。樹高を抑える場合は、枝の細かい内に芯を止め、枝抜き剪定するとよい。

病虫害は少ない。

**病虫害**